愛荘町避難行動要支援者避難支援計画(案)にかかる意見・提案に対する町の考え方

- 1. 募集期間 平成28年1月12日(火)~平成28年2月5日(金)まで
- 2. 件 数 9件
- 3. お寄せいただいたご意見と町の考え方

| 番号 | 頁・目次 | 意見・提案 | 町の考え方 |
|----|------|----------------------|--|
| 1 | | 災害時、ドクターへリの活用。 | ※一般的には、市町の地域防災計画の中で位置づけされるものと考えますので、今後、町危機管理対策室と協議していきます。 |
| 2 | | 各家庭におけるキーパーソンを決めること。 | ※避難支援計画については、主に避難支援体制の構築や支援関係機関との連携等について整備、充実を図るための内容となっています。 各家庭でのキーパーソンの決定等についは、自治会や自主防災組織対象の研修や講習会等で啓発していきます。また、避難行動要支援者が個別調書を作成する時には、緊急時の家族の連絡先等を記載するよう周知します。 |
| 3 | | 救命講習の普及。 | ※避難支援計画については、主に要支援者に対する避難体制の構築や 支援関係機関との連携等について訓練等を実施する内容となってい ます。一般的な救命講習等については、町地域防災計画での位置づ けとし、今後の普及方法等について、町危機管理対策室と協議して いきます。 |

| 4 | 該当營 | 「又は」と「または」や、「及び」と「お | ※「または」と「および」と「一人ひとり」の表記方法へ修正しました。 |
|---|-----------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | よび」や、「一人一人」と「一人ひとり」 | |
| | | など、標記方法が統一されていないのでは | |
| | | ないか。 | |
| 5 | 該当掌 | 「~しておくこととします。」と「~する | ※「~するものとします。」と「~します。」と「~行います。」の表記方法へ |
| | | ものとします。」や、「~とする。」と「~ | 修正しました。 |
| | | します。」や、「~必要があります。」と「~ | |
| | | 行う。」と「~行います。」など、表記方法 | |
| | | が統一されていないのではないか。 | |
| 6 | 1 1 🖇 | 聴覚障がいのある方を対象に登録制であ | ※表中に「防災情報ファクシミリの配信(登録者)」を追加しました。 |
| | 第4章 情報伝達等 | るが防災情報を町よりファクシミリで配 | |
| | 2 情報伝達ルート | 信されているが、手段の一覧に含めてはど | |
| | | うか。 | |
| | 115 | 町が配信サービスしている「あいしょ | ※表中の下欄に「※防災情報メールの配信には、町が提供している「あ |
| 7 | 第4章 情報伝達等 | うタウンメール」と通信事業者が提供 | いしょうタウンメール」や通信事業者が提供している「緊急速報メ |
| , | 2 情報伝達ルート | している「緊急速報メール」を表記し | ール」などがあります。」を追加しました。 |
| | | てはどうか。 | |
| | 1 2 🖇 | 確認方法として、過去の大規模災害を | ※表中の確認方法の右欄に「〇ボランティア団体の調査に基づく報告」 |
| 8 | 第5章 安否確認 | 踏まえると、ボランィア団体の存在が | を追加しました。 |
| | 1 安否確認の方法 | 大きい。表中に追記できないか。 | |
| 9 | 参考資料 | 「災害時に配慮しなくてはならない事 | ※様式中の特記事項の上段に新規欄を設け、簡易に選択できるチェッ |
| | 様式 | 項」を新規に設け、簡易に選択できる | ク欄を追加しました。 |
| | 避難行動要支援者登 | チェック式としてはどうか。 | |
| | 録申請書兼個別調書 | | |